



学校だより



NO.10
東京女学館小学校
令和3年2月19日

蟹の幸せ

学校長 田中均

11月に解禁となつてから蟹の季節も終わりにさしかかっています。日本の3大蟹はタラバにズワイ、そして毛ガニ。ズワイの地域ブランドとして雄の「越前ガニ」「松葉ガニ」、雌の「香箱ガニ」「セイコガニ」が有名です。値の張るものだけにそうしようしつちゅう食すわけにもいきません。松江に住んでいたころに「蟹小屋」で海の幸とともに焼きガニを味わっていたことは遠い昔のよう感じます。蟹の足には意外なほど細かく名称がついていて、一番美味と言われるのは「親爪」の部位。ハサミのすぐ下でよく動かす部分なのでブリツと弾力があり、旨味も凝縮しています。もちろんそれ以外の部位も無心になって身をほじり出して食べた経験は多くの方がおもちではないでしょうか。夢中にさせる生き物(＝食材)であるのかもしれない。至福の時間です。

神これを創り給へり蟹歩む(山口誓子)

俳人の山口誓子は蟹をよく詠んでいます。魚類と言えば流線型の形、貝類と言えば扇型か螺旋状の形と相場が決まっている魚介類の中で蟹は確かに他の追随を許さないスタイルを持っています。しかも数ある生物の中で「横に歩く」ことでも異彩を放っているのが蟹です。神がお作りになったと言わせしむる存在感です。

蟹と言えば本校第5代館長澁澤栄一先生も「蟹穴主義」ということばを使っておいでです。「蟹は、甲羅に似せて穴を掘る」という主義で、「政財界からのさまざまな誘いがあっても自分は実業界に穴を掘って入ったのであるから、今さらその穴を這い出すこともできない」というたえです。それは分をわきまえ矩を超えず、ではありません。澁澤の人生を見てみると、自分の身の大を知り、その中で誠意を尽くしてやりきる。またさらに一歩先に自分のことができることがあれば挑戦する。そういったポジティブで挑戦的な生き方であることがわかります。

今を夢中になつて熱中して生きる、それは子どもの本来的なありさまです。するとその先にやるべきことが見えてくる、そこでまた夢中に熱中する。夢中で熱中することが幸福である大きな条件です。学びがつながって人間が成長するというのもそういうプロセスの繰り返しだと思ふのです。

なるほど蟹を食べている時と同じだ、ならばこの次蟹を食するときは夢中に熱中して幸福感を味わおうではありませんか。



書き初め大会

習字担当 教諭

一月二十六日書き初め大会が行われ、硬筆の一、二年生は各教室で、三、六年生は体育館で、それぞれ練習の成果を発揮すべく真剣な面持ちで課題に臨みました。今年は短縮授業の為、毛筆の用紙はたった一枚となったことで、失敗のないようにといつもに増してより慎重に筆を運んでいたかもしれない。昨年来、新しい生活様式が唱えられ、様々な場面で日常も変化をしていますが、このような伝統行事が途絶えることなく行われることの有難さ、大切さを感じました。

書き初め大会の当日になって、わたしはきんちようしていたけれど、おここの音楽がとてもいい音楽だったので、きんちようが楽になりました。朝、学校に行く時にお母さんが「いつも通り書けばいいよ」と言ってくれたことを思い出したので、思ったより上手に字が書けて、出す方がなかなかきまりませんでした。

二年A組 児童

わたしは、書き初め大会がすごく楽しかったです。一番むずかしかったのは、ひらがなの「を」で、たくさん書くれんしゅうをしました。大会当日、家を出る前にすごく心がうきうきして、こきゅうがとせいかをすべて本番に出そうと思いました。わたしの字は一年生の時より上手になったと思います。自しんはあまりなかったけど、せい一ぱいがんばりました。

二年B組 児童



五年A組 児童

今年ががんばり賞でした。ですが、私にはとてもがんばり賞は満足でした。なぜかと言うと、一文字一文字お手本と同じように自分の全力を出し切ったからです。

最初に体育館に入った時はいつも来ているのに初めて来た所のように緊張感がただよう場所になっていました。BGMには最近音楽の授業で習った「春の海」が流れていてより集中できる空間になっていました。一画目は、私はすごく重要だと思ひます。ことわざにも「はじめよければ全てよし」というものもあるし、すごく気持ちをこめて一画目を書くとそのまま勢いで最後まで書き終えていきました。

そして書き初めがあった授業の次の授業の時、みんなの書き初めを見て、「すごくきれいだなあ」とか「さすがだなあ。」と思ひました。たとえみんなが上手でも私は自分自身の中では金賞だったので決しくてくやしきはなかったです。



世界のみんとメリークリスマス

国際交流担当 教諭

国際交流の一環として、12月23、24日に学校内で「世界のみんとメリークリスマス」を6年生の希望者対象に行いました。内容は、マンツーマンで英語をお話するチャットルーム、タスマニアの姉妹校ファーンスクールの生徒たちへのビデオレター作成、世界各国の方たちからのクリスマスについての紹介や質問会などです。最後に、教えに来てくださった先生方にお筆の演奏を披露し、クリスマスプレゼント交換もしました。子どもたちは皆、積極的に活動に参加でき、素晴らしい交流会となりました。

6年A組 児童

タスマニア研修の代わりに行った特別なクリスマス会。一か月前から準備を始め、先生やお友達と協力しながら迎えた本番。緊張の2日間だったけれど、上手に英語を話すこと以上に、ジェスチャーや笑顔を心がけながら精一杯コミュニケーションを楽しみました。ビデオレターは大成功。皆で練習したお筆「さくらさくら」も海外の先生に喜んでいただけて嬉しかったです。

Thank you for the wonderful experience. I want to visit Tasmania someday!



プログラミング授業 iPad活用

理科担当教諭

1月下旬から2月にかけて、6年生の理科でプログラミングの授業を行いました。2人1組でプログラミング教材「mBot」のLEDを点滅させたり、超音波センサーで障害物をよけたりする課題に取り組みました。難しい課題に対しても、何度もプログラミングを組み直し、また「ロイロノート」を使って児童同士でヒントを出し合って取り組みました。



『課題に対して何度も挑戦する姿勢』や、『仲間と協力して課題を解決する姿勢』は、これからの社会でより大切になります。そのような姿勢が身につけられるプログラミングの授業をこれからもおこなっていきたいと思います。

6年B組 児童

「センサーをつけると、前の壁などを自動的に察知しよけることが出来ることを学びました。右と左のボタンを1個でもつけましがえたりすると制御できなくなるので、大変でした。でもだんだんプログラミングの力がついてきて2人でも出来るようになってきました。次も頭をひねって頑張りたいです。」



避難訓練

生活指導部 教諭

1月21日(木)「避難訓練を行う予告あり」で実施しました。これまでの避難訓練と大きく違ったのは次の3点です。一つ目は、「訓練のねらい」「おかしもの指導」は事前に担任がしておくこと、二つ目は、40分授業の時間で2校時が終わりかける9時55分からの開始にしたこと、三つ目は、新型コロナウイルス感染症予防のため3密を避け校庭に集合しないことです。校庭に移動してから行っていた人数報告は、避難訓練開始から避難経路の確認の放送を聞いた後、児童が廊下に整列した時点でを行い、その後はクラスごとに教室に戻って授業を締めくくりました。



教員の動きとしては、授業者が各階の担当の教員に連絡、その担当者が教頭に連絡することとしました。全クラスの確認が終了するまでの時間は4分20秒でした。久しぶりの訓練でしたが、児童は、「地震が発生しました。」という放送を聞き、すぐに机の下に入る、口をハンカチで覆って静かに整列するなど意識し参加することができました。



漢字検定

国語部 教諭

本年度も、1月28日(木)に本校を準会場として、漢字検定試験が行われました。欠席児童も少なく、どの子どもも日頃の成果を発揮すべく、真剣に問題と向き合っていました。漢字は日頃から使うことで身につく語句です。日々、読んだり書いたりすることを通して、沢山の漢字に出会い、進んで使うようにしていくことを大切にしたい



と思います。来年度も、全学年実施の漢検はあります。日々、自主的に漢字学習を進めていくと欲しいと思います。

2月の生活目標 「きまりを守って休み時間をすごす」

2月は展覧会・3月にはドッジボール大会と、子どもたちが楽しみにしている行事が続きます。そうした時期に浮き浮きした気持ちで過ごす、思わぬ怪我や事故につながります。気持ちを切り替えて生活するよう、声をかけてまいります。手洗い・マスクの着用を心がけ、健康管理にもご留意くださいませ。

「無言」のメッセージ
風が運んでくる匂いには春への移ろいを感じる頃になりましたが、新型コロナウイルスとの格闘は続いています。三学期は、密を避けるため、ご家庭のご協力のもと登下校を分散してスタートしました。それでも、バスに同乗された方々から「子どもたちの話声や笑い声が怖い」などの指摘をいただき、頭を悩ませていました。そのような折の二月二日、テレビ朝会で6年生の児童委員さんが次のように全校に呼びかけました。
「皆さん、乗り物のマナーを守って通学していますか？最近、毎日のように皆さんの学バスの中の態度について、ご注意の電話がかかっています。後ろからドンドンと座席を蹴る
・歌を歌っている
・とてもうるさい
・手すりにつかまらず転んでぶつかってくる
という、ご注意です。心あたりはありませんか？皆さんが他の乗客の立場だったら、どう思いますか？そんなバスに乗りたくないと思いますか？マナーを守れない子どもたちのいる学校をどう思いますか？よく考えてみましょう。今日から、バスの中では絶対におしゃべりをしません。無言です。さすが東京女学館小学校の子どもたちは、マナーを守って立派ですねと思われるよう、みんながんばりましょう。」
生活指導部の先生とお話し合いをしてのこのメッセージは、皆に真っ直ぐに届いたようです。翌朝、校庭で一年生が「先生、昨日のバスは二重丸でした。『無言』ができました！」と人差し指を口に当てながら報告をしに来てくれました。その後続けられているでしょうか。
感染防止のためボールを使っているゲームは控える。合唱・朗読など皆で大きな声を出さない。マスクを外すのは、お給食をいただくときだけ。行事も中止にしたり縮小したり…たくさんの我慢と工夫を重ねてきていますが、子どもたちの声が「怖い」となってしまうと、今、『無言』で周りの方々へ思いやりをお伝えする「新しい東京女学館の小学生らしさを定着させる」ことは急務と考えております。ご家庭でも朝、子どもたちへ「行ってらっしゃい。」と共にひとこと「ご注意ください」ようお願いいたします。教育活動を継続できていることに感謝しつつ、皆が笑顔で卒業式や現学年の修業式を迎えられますことをめざして、学年末の日々努めてまいります。
小学校教頭 下田 栄子

3月の行事(予定)



- | | |
|--|---|
| 2日 (火) 各委員会 (3月分) | 17日 (水) 1年～5年 保護者会・家庭学習日 |
| 3日 (水) 児童朝会 (1・2・3)・桃の節句・1、2年ひなまつり会 | 18日 (木) 卒業式準備(6年登校)・中学生のお話(8時30分～講堂)家庭学習日 |
| 4日 (木) 6年修学旅行 (2泊3日 ～6日まで) | 19日 (金) 卒業式(第87回) |
| 5日 (金) 面接週間4時間授業・5、6年平常授業 [3月16日(火)まで] | 20日 (土) 春分の日 |
| 8日 (月) 送別ドッジボール大会(40分授業) | 22日 (月) 2時間授業・大掃除(3校時)・軽食あり |
| 9日 (火) TV朝会 (鼓隊引継ぎ) | 23日 (火) 修了式・離任式・2校時学級指導 |
| 10日 (水) 卒業式予行 (講堂)・6年中学算数授業(15:30～) | |
| 11日 (木) 2年こどもの国 | |
| 12日 (金) 体操朝会・1年こどもの国 | |
| 16日 (火) 給食終了 | |

